

◇ 数 学

数 4-1～数 4-3 まで 3 ページあります。

〔1〕

[1] 2次不等式 $\frac{3}{4}x^2 - 6x + 9 < 0$ を解くと,

〔ア〕 $x <$ 〔イ〕 である。

[2] $\angle A = 78^\circ$ の $\triangle ABC$ において,

点Oが $\triangle ABC$ の外心であるとき,

$\angle BOC =$ 〔ウエオ〕 $^\circ$ である。ただし, 〔ウエオ〕 $^\circ < 180^\circ$

また, 点Iが $\triangle ABC$ の内心であるとき,

$\angle BIC =$ 〔カキク〕 $^\circ$ である。ただし, 〔カキク〕 $^\circ < 180^\circ$

[3] 次の集合 P, Q について, 要素の a から j はすべて異なる文字とするとき,

$P = \{a, b, c\}$ の部分集合の個数は 〔ケ〕 であり,

$Q = \{a, b, c, d, e, f, g, h, i, j\}$ の部分集合の個数は 〔コ〕⁵ である。

[4] 次のデータは, 9人が受けた20点満点の小テストの結果である。

7, 14, 13, 15, 5, 11, 20, 15, 17

このとき,

平均値は 〔サシ〕, 最頻値は 〔スセ〕, 第3四分位数は 〔ソタ〕 である。

② n 進法で表された $2202212_{(n)}$ について,

各桁の数から判断できる n の値の範囲は

$$n > \boxed{\text{チ}} \cdots ①$$

である。また,

$$2202212_{(n)} = \boxed{\text{ツ}} \cdot n^6 + \boxed{\text{テ}} \cdot n^5 + \boxed{\text{ト}} \cdot n^4 + \boxed{\text{ナ}} \cdot n^3 + \boxed{\text{ニ}} \cdot n^2 + \boxed{\text{ヌ}} \cdot n + \boxed{\text{ネ}}$$

となる。

ここで, $2202212_{(n)} = 2021$ を考えると,

$$4^6 = \boxed{\text{ノハヒフ}} > 2021$$

となるので, ①より,

$$n = \boxed{\text{ヘ}}$$

である。

- 3) $\angle B = 45^\circ, \angle C = 75^\circ, BC = 2$ である $\triangle ABC$ について,

正弦定理より,

$$AC = \frac{\boxed{ホ} \sqrt{\boxed{マ}}}{\boxed{ミ}}$$

また, 点 C から辺 AB に垂線 CH を下ろし, $\triangle ACH, \triangle BCH$ を考えることにより,

$$AB = \frac{\sqrt{\boxed{ム}} + \boxed{メ} \sqrt{\boxed{モ}}}{\boxed{ヤ}}$$

であるから, 余弦定理より,

$$\cos 75^\circ = \frac{\sqrt{\boxed{ユ}} - \sqrt{\boxed{ヨ}}}{\boxed{ラ}}$$

である。